2012 東海大学医学部編入適性試験直前対策　付録

こちらの資料は、昨年から今年にかけ保健医療の分野で注目された話題の中で、適性試験で毎年最後の設問で出題されそうな題材についてまとめています。ご自身でも環境白書や、厚生労働白書などにも目を通しておいてください。なお、二次討論対策講座についても対策として有効です。

sample

１．改正臓
　臓器移植
年５月、臓
移植を受け
WHOも「
めた。「脳
る改正臓器
末を目前に
ら 12 年を
く国内で実
し、苦悩の
な変更点は

動きは、急速に
国の医師でつく
求めた「イスタン
」を促す新指針
義を変え、家族の
13 日に成立し、
挙の日程があわ
、海外渡航しか
声が上がる一方
ナー（臓器提供

っかけは 2008
、自国外で臓器
たこと。また、
定することを決
提供も可能にす
れた。国会会期
97 年の制定か
の移植がようや
臓器提供を経験
求めている。主

	提供の条件		組織・生体移植
2010 年 7 月	人の書面同意 家族の同意		規定なし
改正法	族の同意。本 は生前に拒否 きる		規定なし

臓器の移植
意思表示に
になった。
配布してい
シール、被
表示カード
て、家族に
トでの意思
　日本で臓
る方は、年

改正され、(1)2010
器を優先的に提供
17 日より、カー
　インターネット
の意思表示欄など
あるが、なるべく
におくことを厚生
になった。
人々は、およそ 15
　移植できる臓器

臓器を提供する
表示できるよう
して全国で設置
思表示カード・
これまでの意思
などに書き直し
　インターネッ

移植を受けられ
臓器は、肺、